



1月の園だより

2025年度
真愛幼稚園

1月の 聖書のことば

「 イエスは神と人に愛された 」

(ルカ福音書2章52節)

主 題 広げよう

- ・生活リズムを戻す。
- ・遊びを広げる
- ・冬あそびを存分に楽しむ

さんぴか 「きょうはひかりが」 「やさしいめが」

う た ばら： 「 こころはればれ 」

たんぽぽ：「 こぎつね 」 もも：「 コンコンくしゃんのうた 」

1月の主な予定

8日（木）	3学期始業式 もちつき
9日（金）	身体測定（もも・すみれ） 通常保育
13日（火）	身体測定（たんぽぽ） 避難訓練・地震
14日（水）	園庭開放 身体測定（ばら） たこあげ（上人浜公園）
16日（金）	ボールであそぼう
19日（月）	環境劇
20日（火）	体育教室
21日（水）	英語であそぼう
23日（金）	1月誕生会
26日（月）	お茶教室

※急きょ予定の変更、延期・中止となることもあります。ご了承ください。

2月の主な予定

2日（月）	体育教室 身体測定（もも・すみれ）
3日（火）	節分 身体測定（たんぽぽ）
4日（水）	身体測定（ばら） 園庭開放
6日（金）	2月誕生会
11日（水）	休日
13日（金）	午前保育
14日（土）	大きくなった感謝祭
16日（月）	振替休園日
25日（水）	大きくなったお茶会リハ
26日（木）	大きくなったお茶会
27日（金）	おわかれ遠足
3月6日	3月誕生会
3月13日	第110回卒園式

1月たんじょうのおともだち
21日 まつおか さくやくん 5さい

1月の保育料について

- ・保育料 無償化の為保育料はありません。
 - ・保護者会々費 600円
 - ・施設費 (在園児毎月 550円)、(新入園児毎月 1,600円)
 - ・バス代 4000円(片道 2000円)
 - ・給食費 1月分(11回、しんあい給食1回 計12回)
 - ・月刊おおぞら 480円(年長のみ)
 - ・卒園アルバム積立 500円(年長のみ)
 - ・スマックレンタル 200円
 - ・暖房費 2000円(12, 1月)
- ★写真代の引き落としは2月になります。
★1月の引き落としは1月5日(月)となります。

★預かり希望の方は事務所に用意している申込用紙に記入して連絡帳に挟んで担任に渡してください。または事務所にお持ちください。緊急性のない場合の当日預かりはお引き受けできない場合があります。

1月予定より

☆2026年度幼稚園案内と願書を配布しています

封筒に入れていますので、知り合いの方にお配りください。



☆9日より通常保育が始まります。

トイレットペーパー1巻、ティッシュペーパー1箱、ぞうきんを持たせてください。

☆預かり・服装・リュックについて

真愛幼稚園の長期休みの預かりは国の規定では幼稚園型預かりとなります。長期休みも園服、体操服で過ごすようにしてください。また着替えは華美なものではなくシンプルなものにしてください。子どもたちが着替えを指定しても華美なものはダメと保護者が伝えてください。

また最近リュックに大きなぬいぐるみなどをつけるのが流行っているようです。自分のリュックと分かるようにお守りなど必要最低限なものにしてください。ひっかけて落ちたりロッカーに入らないことのないようにしてください。

☆13日(火)避難訓練・地震(全園児・すみれ)

日本各地で地震が観測されています。大きな地震の場合には津波も想定されますし、道路の亀裂などでなかなか迎えに来れない場合があります。幼稚園では被災後20分以内に園舎か隣りの公会堂への避難かを判断して行動します。

☆14日（水）たこあげ（全園児）

自作のたこを持って上人浜公園でたこあげをします。

☆16日（金）ボールであそぼう（ばら・たんぽぽ）

日本サッカー協会からボールとゴールが贈られてきたのが2年前です。今年も楽しく体を動かしてあそびます。大分トリニータから指導員が来てくれます。

☆19日（月）環境劇（全園児・すみれ）

京都から劇団が巡回しています。今回抽選で金曜日が当たりませんでしたが、今回も楽しい演目を3つしてもらい、楽しみながら環境について学びます。

☆20日（火）体育教室（全園児）

2学期に体調不良のため体育教室ではなく体を楽しく動かす時間にしていましたが、工藤先生に代わって伊藤浩治先生になります。伊藤先生は公立幼稚園・小学校の園長兼校長をされていました。現在西中学で体育教室をされています。工藤先生には体調が良ければ幼稚園行事に来ていただけるように声掛けをしていきます。

☆23日（金）1月度誕生会（1月誕生児の保護者）

1月誕生児の保護者は10時25分までに幼稚園から入って礼拝堂にてお待ちください。10時30分より誕生礼拝と誕生会を行います。昼食は各クラスに分かれて、保護者の方も一緒に召し上がっていただきます。

☆クリスマス献金について

クリスマス献金にご協力ありがとうございました。集計後今年は栄光園、平和園、佐賀関火災被災者支援に分けて献金をする予定です。また教会学校クリスマス会より2500円、別府教会から3000円も併せて佐賀関被災者支援にお届けすることにします。

☆幼稚園主催行事の前日は午前保育となります

入園式、運動会、クリスマス会、大きくなった感謝祭、卒園式など大きな幼稚園行事の前日は午前保育となります。ご理解とご協力をお願いします。

☆伝承あそび（冬あそび）が始まります

すみれ（大きな手回しこま）、もも（手回しこま）、たんぽぽ（ひもこま）、ばら（けんだま）を行っていきます。こま回しやけん玉名人がいたらご紹介ください。自薦他薦受け付けます。伝承あそびは何度も何度も繰り返し行うことで集中力と小さな達成感の積み重ね、失敗の口惜しさと成功の喜びを経験していきます。誰も最初からうまい人はいません。伝承あそびは忍耐力と体幹と集中力を遊びの中で自然と楽しく鍛えられていきます。ご自宅で家族でも伝承あそびをしてみませんか。

午年・うま年・馬年

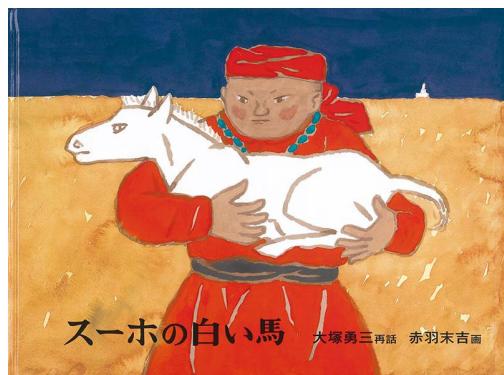
「午」という漢字は、餅をつく「杵」の象形文字から派生したものと言われています。この漢字は、餅をつく杵の上下に交差する様子を表しており、干支の「午」は、正午（12時）にあたり、午前・午後の言葉の由来となっています。また、音の類似性から「馬」と結びつけられ、農業や移動に不可欠な「馬」が力強い象徴として割り当てられました。

漢字の「午」と馬の実際の動物「馬」とが結びついているものの、干支においては「午」を使い、年の名前として正式に「午年」と呼びます。これは日本や中国における伝統的な呼び名であり、馬の存在感や文化的な意味を強調するためにあえて「午」を選んでいるのです。

「午年」という呼び方は、漢字文化の影響を受けており、日本でも長年にわたり使われてきました。これは、馬の動物的意味を込めつつ、干支としての正式な名称を重視する伝統的な表現であり、単に「馬年」と呼ばれることはありません。したがって、2026年の「午年」もその伝統に則った呼び名であり、文化的な背景に基づくものです。

よく馬の字が鏡文字になっている絵馬や式紙、習字を見かけます。これは江戸時代には「左馬」といって、馬という字を左右逆に書く願掛けもあったことから現在まで続いているそうです。馬というのは勢いよく行ってしまうもの。これを逆に書くことで、家に帰ったお客がまたすぐに戻ってくるようにという、客を招くサインにもなっていたのだそうです。

馬をテーマにした絵本もいくつかあります。



「スーウの白い馬」（大塚勇三 再話、赤羽末吉 絵、福音館書店）

この絵本はちょっと切ない物語になっています。馬頭琴の由来にもなりました。馬頭琴と共にモンゴルには「ホーミー」という同時に2つの音を出す歌い方があります。東北支援の時に出会ったモンゴルの方が目の前で演奏してくれたことを思い出します。

「しろいうま」（作・絵 やなせたかし、フレーベル館）
40年以上前の作品ですが、アンパンマンの生みの親でもあるやなせたかしさんの優しさが広がる一冊になっています。

それにしても白い馬をテーマにしたときって人や背景が赤く描かれていますね。今年は丙午だそうです。実は園長も生まれた年が丙午でした。赤い靴下でも履こうかな？と思いついたりします。

（園長 庄司 宜充）

